



みんなで食べよう!!

家康公メニュー

第1号

令和5年1月 岡崎市教育委員会

令和5年、岡崎市の学校給食では、NHKの大河ドラマ「どうする家康」にちなんで、徳川家康公にまつわるメニューが登場します。

この機会に、食べものから家康公に親しんでみよう!!

●家康公メニューの予定

1月 野菜モリモリ 食べる豆乳スープ★

5月 徳川四天王（酒井忠次・本多忠勝・榊原康政・井伊直政）にちなんだメニュー * 八丁味噌カツが出るよ!!

岡崎っ子は、八丁味噌カツを食べて に勝つ!!
あなたにとって、 とは何か？ ワシに教えてくれ!!

6月 目指せ天下統一！ かつおぶし香る梅ぼんずみそいため★

9月 家康公の長寿にちなんだメニュー

11月 大豆パワーで栄養満点！ ヘルシー八丁チリコンカン★

★は岡崎市保健部健康増進課主催の令和4年度学校給食メニューコンクール

「家康公にも食べてほしい！ 岡崎の魅力が詰まったおかず」の入賞メニューです。



ほん だ ただ かつ
本 多 忠 勝

家康公にまつわるエピソード

◆「三鹿の渡し」の伝説

永禄3年（1560年）の桶狭間の戦いで、家康公は今川義元に従っていましたが、義元が織田信長に討ち取られてしまいました。家康公は、生まれ故郷の岡崎に帰ろうと、やっとの思いで矢作川にたどり着きましたが、矢作川は大水で川があふれそうになっていて渡ることができず、困り果ててしまいました。

すると、向こう岸の八剣神社のあたりに、3頭の鹿が現れました（老いた松が鹿に変身したとも言い伝えられています）。鹿は、川を泳ぎ渡ってきて、家康公を背中に乗せて、再び川を渡り、大門の郷まで連れてきました。

矢作川を渡ることができた家康公は大いに喜び、この地を「三鹿の渡し」と名づけました。この鹿が出てきた松の木は「鹿ヶ松」と呼ばれて、今は6代目の松が植樹されています。（大門小学校ホームページ「郷土の歴史 学区探訪」を参考にしました）

「鹿ヶ松の伝説」岡崎市公式観光サイト『おでかけナビ』

